

公 表 日

令和3年4月1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度水文観測データ高度照査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 4月 1日
契約業者名	(一財)河川情報センター
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-1 東福第二ビル3F
契 約 金 額	28,930,000円(税込み)
予 定 価 格	28,930,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 4月 1日
履行期間(至)	令和 4年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度年度水文観測データ高度照査業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区麹町1-3ニッセイ半蔵門ビル
会社名：一般財団法人河川情報センター
電話：(03)3239-8171
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、水文観測データ（雨量、水位、流量）の品質を確保するため、観測データの高度照査を行い、整備局が設置する検討会による観測データの審議に係わる運営支援を行うものである。また、整備局が所有する水系別水文水質データベースの運用について支援し、円滑で効率的な水文観測業務の実施に資するものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・データ照査の実施 1式
- ・水文観測品質管理等検討会の運営支援 1式
- ・データベースの運用支援 1式
- ・画像解析による流出算出 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における業務内容及びその補足対応が簡潔に記載されていること、特定テーマの「水文観測データ（雨量、水位、流量）の高度照査を実施するにあたって、高度照査（AQC及びMQC）の精度向上及び公表の迅速化の方策について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、提案内容の説得力について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川環境課長